

.....
2018年6月27日（水）開催 日本 IPO 実務検定協会セミナー

監査対応、N-3期とN-2期とで求められるレベル感の違い

&

主幹事証券との付き合い方 ～コミュニケーションの取り方から価格交渉まで～
.....

【プログラム】

(第一部)

時間 14:30～15:30

監査対応、N-3期とN-2期とで求められるレベル感の違い

講師：監査法人アヴァンティア パートナー 公認会計士 入澤 雄太 様

(第二部)

時間 15:30～16:30

主幹事証券との付き合い方 ～コミュニケーションの取り方から価格交渉まで～

講師：宝印刷株式会社 企業成長支援部 常勤顧問 大村 法生 様

【ご案内】

このたび日本 IPO 実務検定協会は、上記の2本立てのセミナーを開催いたします。

第一部では、上場準備のステージに応じた監査のレベル感の違いを取り上げます。周知のとおり、上場を実現するためには上場申請年度の直前期（N-1期）、直前々期（N-2期）2期について、監査法人による監査証明が求められますが、実際に監査法人が上場準備の指導を開始するのは直前々々期（N-3期）からとなるケースもしばしば見受けられます。主幹事証券会社による引受審査、証券取引所による上場審査の対象となるN-1期、N-2期の監査は当然厳しいものとならざるを得ません。こうした中、N-3期までの指導とN-2期における監査や指導の深度の違いに戸惑う上場準備担当者が少なくないのが実情です。そこで本セミナーでは、上場準備企業の監査経験が豊富な監査法人アヴァンティアの入澤雄太 公認会計士をお招きし、N-3期とN-2期で上場準備企業に求められる監査対応のレベル感の差について、具体例を挙げながら解説していただきます。

第二部では、上場を目指す企業に長期間にわたって深く関与することとなる主幹事証券との付き合い方を取り上げます。厳しい上場審査をパスし晴れて株式上場を果たしても、そのすべてが「成功」と言えるわけではありません。なかには思ったほどの株価が付かず、十分な資金調達ができなかったというケースもあります。そして、株式上場の成否に大きな影響を与える可能性があるのが主幹事証券会社です。主幹事証券は、証券取引所への推薦人として上場申請前から上場適格性の審査を行うため、上場を目指す企業側にとってはとすれ

ば警戒心を抱きがちな存在ですが、上場に向けてのコンサルタントでもあり、企業にとって良きパートナーでなければなりません。また主幹事証券は上場時に株式を引受けて投資家に販売することから、資本政策や株価に関するコミュニケーションを継続していく必要があります。本セミナーでは、野村證券の公開引受部門で、昨年まで数多くの上場準備企業を担当されてきた宝印刷株式会社 企業成長支援部の大村 法生様をお招きし、主幹事証券会社の公開引受部員や RM (リレーションシップマネージャー=企業担当者) とのコミュニケーションの取り方や株価交渉を含む「主幹事証券との付き合い方」について語っていただきます。

■開催日時：2018年6月27日(水) 14:30~16:30 (受付 14:15~)

■開催場所：エムワイ貸会議室 高田馬場 RoomB

東京都新宿区高田馬場1-29-9 TDビル3F

JR 山手線・西武新宿線「高田馬場」駅 戸山口 徒歩2分

東京メトロ東西線「高田馬場」駅 5番出口 徒歩5分

<http://meijiyasuda-life-hall.com/kashikaigishitsu-takadanobaba/access.html>

■定員：50名(定員になり次第締切)

■受講料：日本 IPO 実務検定協会会員及び財務報告実務検定会員の方は無料、会員でない方は10,800円(消費税込)

■申込方法：下記よりお申込みいただければ幸いです。

<http://www.ipo-kentei.or.jp/seminar/180627/index.html>

■主催：一般社団法人日本 IPO 実務検定協会

【講師略歴】

入澤 雄太 (いりさわ ゆうた) 様

監査法人アヴァンティア 情報システム担当パートナー。神奈川県出身、日本大学理工学部航空宇宙工学科卒業。公認会計士第2次試験合格後、監査法人トーマツ(現 有限責任監査法人トーマツ)において、主に法定監査、上場準備等に従事。監査法人トーマツ退職後、宇宙開発事業団(現 宇宙航空研究開発機構)の経理業務を経て、2006年に太陽 ASG 監査法人(現太陽有限責任 監査法人)に入所し、法定監査等の監査業務に従事。2008年に監査法人アヴァンティアのパートナーに就任。現在、現場最前線での業務執行を務めながら、法人内の情報システム体制の管理を行っている。

監査法人アヴァンティアのウェブサイトは[こちら](#)

大村 法生 (おおむら のりみ) 様

1962年、東京都生まれ。1986年東京大学法学部卒業後、野村證券株式会社に入社。

20年以上にわたり IPO 関連業務に携わる。2005年に公開引受部次長、2011年から同部東京エリアヘッド。2018年、宝印刷株式会社入社。同年7月から同社執行役員企業成長支援部担当部長。

宝印刷株式会社のウェブサイトは[こちら](#)

.....

※セミナーへのお申込みはこちらからお願いいたします。

<http://www.ipo-kentei.or.jp/seminar/180627/index.html>